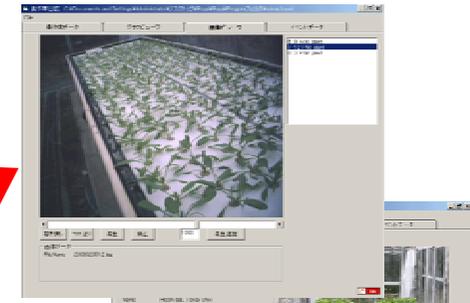
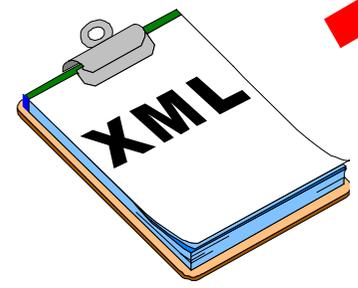


さまざまな現場発生情報を計測し、いろいろな場所で利用するしくみ(1)

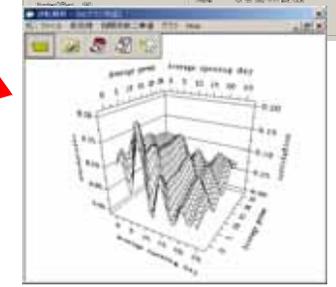
おもに光(X線から赤外線)計測技術に基づいた可搬型センサーを用いて様々な現場発生情報を計測・収集し、それら生物情報をXMLで規格化することで、誰でも、何処でも簡単に利用できる仕組みを作ることを目指しています。



生物情報の規格化 (BIX)



BIX対応アプリケーションで様々な利用が可能



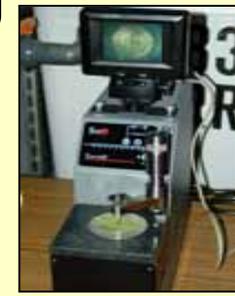
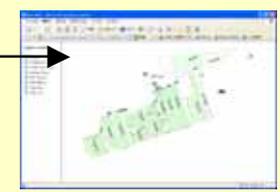
現場
データセンシング・光センシング・品質センシング



各種センサ



PDA-GPSによる地図作り



携帯用赤外分析装置



デジタルカメラ



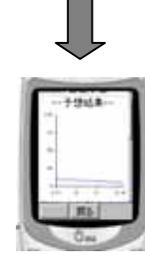
携帯用蛍光X線分析装置



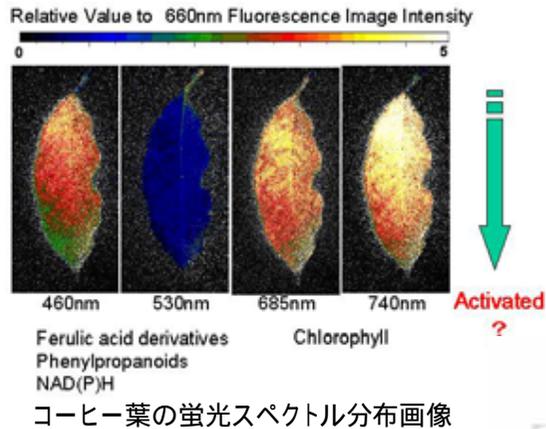
可搬型蛍光レーザー分析装置



データ表示例
「ダム水量の現在状況と予測表示」
・ユーザーは携帯電話 / PCを通じて目的の情報を取り出すことができる。



さまざまな現場発生情報を計測し、いろいろな場所で利用するしくみ(2)



画像マイニングによる特徴抽出



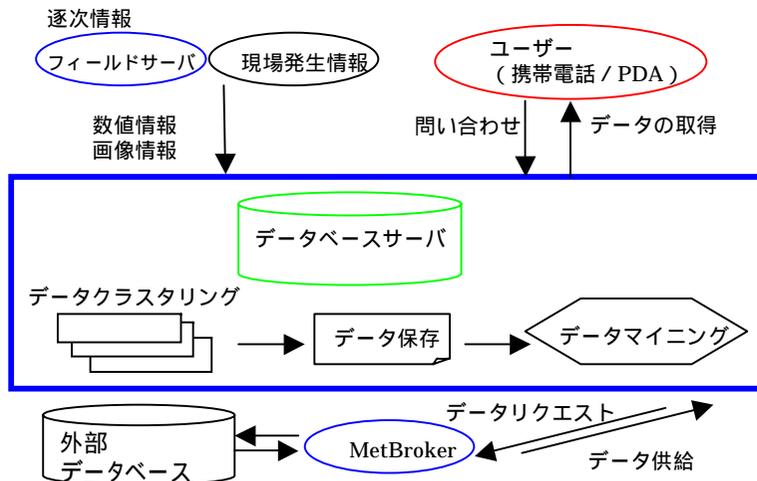
通常の作物画像

萎れの状態の誇張表現

作物樹体の形状解析



さまざまな画像データを簡単に交換するしくみ



光センシング技術やネットワーク・データベースなどのIT技術を応用することにより、現場発生情報の解析システムに関連した要素技術と統合技術の開発を行っています。携帯電話やPDAなどを用いて、そのシステムにアクセスすることにより、誰でも、何処でも必要な情報を簡単に入手できるようになることを目指しています。

関連URL:<http://www.bix.info/>
問い合わせ先: bix-grp@bix.info